川上村の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

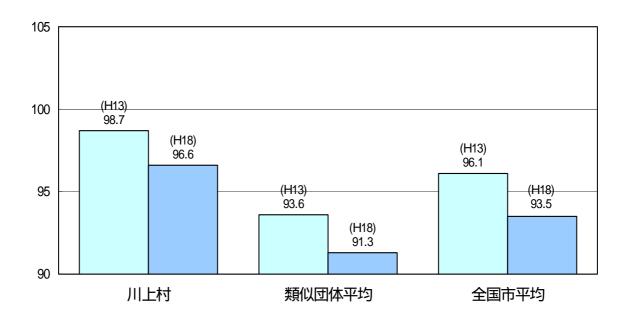
区分	住民基本台帳人口	歳 出 額	実質収支	人 件 費	人件費率	(参考)
	(17年度末)	Α		В	B / A	16年度の人件費率
17年度	人	千円	千円	千円	%	%
	2,231	3,689,974	196,224	560,338	15.2	14.4

(2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数	給	<u> </u>	与		一人当たり	
	Α	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	給与費 B/A	
17年度	人	千円	千円	千円	千円	千円	
	73	266,335	52,959	109,934	429,228	5,880	

- (注)1 職員手当には退職手当を含まない。
 - 2 職員数は、17年4月1日現在の人数である。

(3) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の 給与水準を示す指数である。
 - 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を 単純平均したものである。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(18年4月1日現在)

一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額
	十岁千杯	十岁和朴月积	干均和刁月积	十均和一月份
				(国ベース)
川上村	41.2 歳	328,000 円	377,181 円	366,049 円
奈良県	44.8 歳	369,678 円	449,875 円	408,283 円
国	40.4 歳	328,477 円		381,212 円
類似団体	42.9 歳	322,081 円	361,118 円	351,040 円

技能労務職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額
				(国ベース)
川上村	53.1 歳	235,900 円	269,489 円	257,014 円
奈良県	46.4 歳	357,860 円	415,273 円	387,714 円
国	48.4 歳	286,500 円		318,595 円
類似団体	49.1 歳	260,678 円	281,203 円	274,516 円
民間事業者平均	54.1 歳		413,885 円	

- (注) 1 「平均給料月額」とは、18年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。
 - 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間 外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査にお いて明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、 特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再 計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況(18年4月1日現在)

X	分	川上村	奈良県	国
一般行政職	大 学 卒	170,200 円	173,264 円	170,200 円
	高 校 卒	138,400 円	139,944 円	138,400 円
技能労務職	高 校 卒	135,600 円	133,476 円	-
	中学卒	127,700 円	117,796 円	-

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(18年4月1日現在)

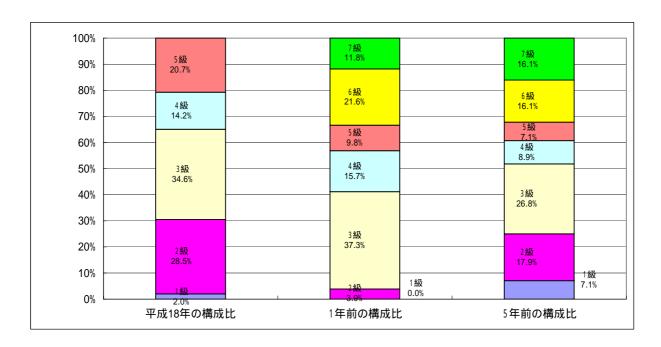
· / · · · · · · ·				
X	分	経験年数7年以上10年未満	経験年数10年以上15年未満	経験年数15年以上20年未満
一般行政職	大 学 卒	- 円	- 円	- 円
	高校卒	220,400 円	248,500 円	303,600 円
技能労務職	高校卒	- 円	- 円	- 円
	中学卒	- 円	187,800 円	182,100 円

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(18年4月1日現在)

IX	分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 %	級	定型的な業務を行う職務	人 1	2.0
2 %	級	相 当 高 度 及 び 高 度 な 知 識 又 は 経 験 を 必 要 と す る 業 務 を 行 う 職 務	人 14	28.5
3 %	級	主幹及び主任の職務	人 17	34.6
4 %	級	課長補佐及び主幹の職務	7	% 14.2
5 %	級	課長の職務	人	20.7

- (注)1 川上村の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 - 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成 18 年に 7 級制から 5 級制に変更している。(旧給料表の 1 級及び 2 級並びに 4 級及び 5 級をそれぞれ統合)

(2) 昇給期間短縮の状況

	X	分	,	全 職	種
	職	員	数		人
			Α	51	
17年度	普通昇給期	間(12~	24月)を		人
	短縮して昇	給した職	員数	0	
			В		
	比		率		%
			B / A	0.0	
	職	員	数		人
			Α	52)
16年度	普通昇給期	間(12~	24月)を		人
	短縮して昇	給した職	員数		
			В	6	
	比		率		%
			B / A	11.5	

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

川上村	奈 良 県	国
1人当たり平均支給額(17年度)	1人当たり平均支給額(17年度)	
1,611 千円	1,964 千円	
(17年度支給割合)	(17年度支給割合)	(17年度支給割合)
期末手当勤勉手当	期末手当 勤勉手当	期末手当 勤勉手当
3.00 月分 1.45 月分	3.00 月分 1.45 月分	3.00 月分 1.45 月分
(1.60)月分 (0.75)月分	(1.60)月分 (0.75)月分	(1.60)月分 (0.75)月分
(加算措置の状況)	(加算措置の状況)	(加算措置の状況)
職制上の段階、職務の級等による加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置
・役職加算5~10%	・役職加算5~20%	・ 役 職 加 算 5 ~ 20%
	・管理職加算10~20%	・管理職加算10~25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

(2) 退職手当(18年4月1日現在)

, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
川 上 村	国				
(支給率) 自己都合 勧奨・定年	(支給率) 自己都合 勧奨・定年				
勤 続 2 0 年 23.50 月分 30.55 月分	勤 続 2 0 年 23.50 月分 30.55 月分				
勤 続 2 5 年 33.50 月分 41.34 月分	勤 続 2 5 年 33.50 月分 41.34 月分				
勤 続 3 5 年 47.50 月分 59.28 月分	勤 続 3 5 年 47.50 月分 59.28 月分				
最高限度額 59.28 月分 59.28 月分	最高限度額 59.28 月分 59.28 月分				
その他の加算措置	その他の加算措置				
定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)	定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)				
1人当たり平均支給額3,037 千円 35,469千円					

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、17年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当

(18年4月1日現在)

支 給 実 績		0	千円			
支給職員1人当たり平		0	円			
支給対象地域	支給率		支給対象	職員数	国の制度(支給率)
無	0	%		人		%
		%		人		%
		%		人		%
		%		人		%
		%		人		%

(4) 特殊勤務手当(18年4月1日現在)

+ W ¬ #							
支給実績(17年度決算)		1,511 千円				
支給職員1人当たり平:	均支給年額(17年度決算)		20,699 円				
職員全体に占める手当	支給職員の割合(17年度)		21.1 %				
手当の種類(手当数)			9				
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価				
村税事務手当	村税事務に従事する職員	税金の徴収業務	(給料月額/25)×(20/100)				
診療業務手当	診療業務に従事する職員	診療業務	月額 600,000 円以内				
伝染病防疫作業手当	伝染病防疫作業に従事する職	伝染病防疫業務	1 日 5,000 円以内				
	員						
エックス線放射作業手当	エックス線放射作業に従事す	エックス線放射業務	1月 5,000 円以内				
	る職員						
死亡人・行旅病人及び行	死亡人・行旅病人及び行旅死亡	死亡人・行旅病人及び	1月 5,000 円以内				
旅死亡人の取扱手当	人の取扱に従事する職員	行旅死亡人の取扱業務					
河川巡視業務手当	河川巡視業務に従事する職員	河川巡視業務	1回3,000円以内				
スクールバス運転業務	スクールバス運転業務に従事	スクールバス運転業務	1月 30,000 円以内				
手当	する職員						
狂犬病予防作業、野犬	狂犬病予防作業、野犬有害鳥獣	狂犬病予防・野犬有害	1 日 500 円				
有害鳥獣の捕獲手当	の捕獲に従事する職員	鳥獣の捕獲業務					
木材加工用機械作業手当	木材加工用機械作業に従事す	木材加工業務	1月10,000円				
	る職員						
	l .	1					

(5) 時間外勤務手当

支給実績(17年度決算)	10,376 千円
職員1人当たり平均支給年額(17年度決算)	142 千円
支給実績(16年度決算)	11,015 千円
職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)	151 千円

(6) その他の手当(18年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (17年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (17年度決算)
扶 養 手 当	配偶者13,500円 配偶者以外2人まで6,000円 3人目以降5,000円 満16歳~22歳の子 5,000円	同じ		千円 12,704	円 174,027
住居手当	貸家・貸間27,000円以内 持家2,500円 (新築・購入後5年間)	同じ		千円 2,269	円 31,082
通勤手当	交通機関等利用者 55,000円以内 自動車等の使用者 24,500円以内	同じ		千円 6,538	円 89,562
管理職手当	課長11% 参事9% 課長補佐7% 主任保育士7%	同じ		千円 8,604	円 117,863

5 特別職の報酬等の状況(18年4月1日現在)

	<u>x</u>		分		給	料	 月	額	等	
							(参考)類似因	団体におけ	ける最高/最	低額
給	市[区 田	村	長	660,000	円	840,0	00 円/	444,000	円
	助			役	560,000	円	705,0	00 円/	416,500	円
料	収	λ		役	540,000	円	603,0	00 円 /	410,000	円
+5	144									_
報	議			長	285,000	円	395,00		140,000	円
	副	諺		長	230,000	円	310,00		•	円
酬	議			員	215,000	円	290,00	00 円 /	89,600	円
		区 町	村		(17年度支給割					
期	助			役	3.30	月分				
末	収	λ		役						
手	議			長	(17年度支給割	合)				
当	副	諺		長	3.30	月分				
	議			員						
退			•	•	(算定方式)	•	(1期の手当	額)	(支給	時期)
職	市	区 田	村	長	給料月額×在職年数×520/1	00	1,373万円		在職中通算	『か任期毎
手	助			役	給料月額×在職年数×330/1	00	739万円		在職中通算	か任期毎
当	収	λ		役	給料月額×在職年数×280/1	00	605万円		在職中通算	か任期毎
() >	備			\$	#n o T W & H					4 HD

(注)1 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期 (4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

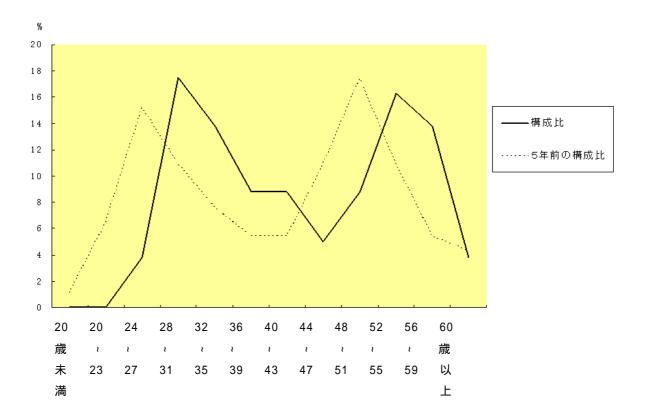
(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

_								
		区分	職		対	前	年	主な増減理由
部門			平成17年	平成18年	増	減	数	
普	_	議会	1	1				
	般	総 務	20	20				
通	行	税 務	4	4				
	政	農林水産	3	4		1		林 業 施 策 の 充 実
会	部	商工	9	8		1		商工事業の縮小
	門	土木	4	4				
計		民生	11	11				
		衛生	3	3				
部		計	55	55				
門	教育	立7月日	18	15		3		給食調理の縮小
]	教育	마니						校務内容の見直し
								トントン工作館の閉鎖
	小	計	73	70				
公会	7	その他	10	10				
営計 企部 業門 等	小	計	10	10				
寸			0.2	9.0		3		
	合	計	83	80		3		
			[94]	[94]	[]	
		- *L 40 TA						1

- (注)1 職員数は一般職に属する職員数である。
 - 2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況(18年4月1日現在)



			20歳	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳	
	<u>×</u>	分		ł	ł	ł	ł	ł	ł	ł	ł	ł	ł		計
			未満	23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	
			人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
Ą	戦員	数	0	0	3	14	11	7	7	4	7	13	11	3	80

(3) 定員管理の数値目標及び進捗状況

平成17年4月1日~平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日	平成22年4月1日	純 減 数	純減率
職員数	職員数		
人	人	人	%
83	73	10	12

定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

						-	
	区分	17年	18年	1 9 年	2 0 年	17年~20年	(参考)
部門		計画始期	1 年目	2 年目	3 年目	計	数値目標
一般行政	職員数	55	55			-	
	増減					(%)	
教 育	職員数	18	15			-	
	増減		3			3(%)	
公営企業	職員数	10	10			-	
等 会 計	増減					(%)	
計	職員数	83	80			-	73
	増減		3			3(%)	10

- (注) 1 計画期間は、17年~22年の5年間である。
 - 2 (%)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。
 - 3 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画 1 年目以 降現年までの職員増減数の累計を示す。

7 人事行政の運営状況

(1) 職員の任免状況

平成17年度新規採用

職 種	一般行政職員	医療職員	技 能 労 務 職 員	合 計
人 数	名	2 名	名	2 名

平成17年度退職者

職 種	一般行政職員	医療職員	技能労務職員	合 計
人数	1 名	1 名	2 名	4 名

(2) 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

勤務時間の状況

1週間の勤務時間	開始時間	終了時間	休息時間	休憩時間	週休日
40 時間	8 時 30 分	17 時 15 分	午前・午後	正午から	土曜日
			に 15 分間	12 時 45 分	日曜日

年次休暇の取得状況(平成 17年 1月 1日から平成 17年 12月 31日)

総付与日数	総取得日数	対 象 職 員 数	平均取得日数	消 化 率
3,137 日	757 日	79 人	10 日	24%

休暇等の種類

- ・年次有給休暇
- ・病気休暇
- ・特別休暇(産前・産後休暇、結婚休暇、ボランティア休暇、夏季休暇等)
- ・介護休暇
- ・組合休暇

(3) 職員の分限及び懲戒処分の状況

無し

(4) 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

- · 奈良県実務研修員研修(奈良県市町村課派遣)
- ・奈良県市町村職員研修センター研修
- ・川上村役場職員研修

(5) 職員の福祉及び利益の保護の状況

- ・定期健康診断
- ・公務災害補償制度
- ・職員組合への福利厚生費の補助
- ・職員互助会事業